

# にじいろ便り

## 第7号

社会福祉法人楽山会 第二椎の実子供の家  
H28年10月3日(月)



今年は台風の上陸が多く、中々スッキリしたお天気にならないですね。台風が過ぎれば、空はもう秋の空。次々と変わる秋の雲。いわし雲、さば雲、うろこ雲、ひつじ雲と高い空にある雲の形をゆっくり眺めながら楽しんでみたいですね。




第4~6回  
出産を迎える親の体験学習  
0歳児クラス体験&見学会



日にち/10月20日(木)  
11月7日(月)  
11月24日(木)  
時間/10:00~11:00  
持ち物/室内履き・靴入れのビニール袋


★事前にご予約下さい。



### 運動会

地域の未就園児さん  
対象の競技にご参加  
いただけます!

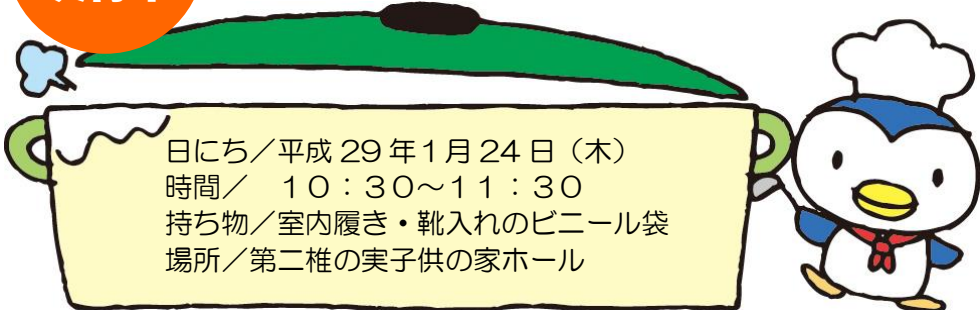
日にち/10月15日(土)  
時間/未定(HP等で後日  
お知らせ致します。)  
場所/三鷹市立第七小学校  
校庭(雨天時は体育  
館で行ないます。)



●すべて参加費無料!お問い合わせ、参加ご希望の方は、お電話下さい。  
電話/0422-44-4103(担当/阿部)

予約  
受付中

★第7回 出産を迎える親の体験学習  
離乳食講習会 ~モグモグ期-カミカミ期頃~



日にち/平成29年1月24日(木)  
時間/10:30~11:30  
持ち物/室内履き・靴入れのビニール袋  
場所/第二椎の実子供の家ホール



## 赤ちゃんとおしゃべりする方法

生まれてから泣き声でしか赤ちゃんの声を聞いたことがなかったのに、クーイングをするようになると、その成長に嬉しさを感じますね。でも、「何を話してるのかな?」「どのように反応すればいいのかな?」とふと考えてしまうことはありませんか? ママがクーイングについての知識を身につけることは、赤ちゃんの言葉と脳の発達を促すことにつながります。上手におしゃべりする方法について話していきましょう。

**クーイングは、「あー」「うー」のように、泣き声とは異なる「声」を出すことで、赤ちゃんの発声の初めの1歩です。**ハトの「クー(coo)」という鳴き声はその語源となっていて、大人のように舌を使わず、のどの奥の方で母音を発し、声で遊んでいる状態と言えます。クーイングは、早くて生後1~2ヶ月で見られ、生後3ヶ月を過ぎると、ほとんどの赤ちゃんにみられるようになります。そして生後4ヶ月あたりになると、**赤ちゃんの喃語**(なんご)と呼ばれる声を発するようになります。

**コミュニケーションをとる。**大人が無反応でいるよりも、きちんと反応しコミュニケーションをとった方が、喃語への発達がスムーズになると言われています。パパやママの発声を聞きながらレベルアップさせ、言葉へと成長させていくのです。ただ単純に、「あー」と言ったら、同じように「あー」と返してあげるだけでもOK。それに応答しようとしてクーイングを繰り返し、言葉の発達やコミュニケーションの取り方を知ることにつながります。さらに、赤ちゃんは自分が発する声に、ママが反応して返してくれることに喜びを感じ、コミュニケーションをとることの楽しさを知っていくのです。

もし、クーイングが遅れていると感じていても、赤ちゃんの成長には個人差があるため、焦る必要はありません。普段から話しかけたり歌を歌ったりするなどのコミュニケーションをとってみたいですよ。



★ 一時預かりやっています! ★

お仕事や、お子様を連れて行くことが出来ないお出かけの時、大人のリフレッシュ時間などご利用いただけます。

問合せ先/0422-44-4103(担当/阿部)